

メディア掲載情報

| | |
|------|--------------------|
| 媒体名 | 建材Navi |
| 掲載号 | 2010年9月号 |
| 掲載日 | |
| 掲載内容 | カツデンアーキテックインタビュー記事 |

住まいの階段総合メーカー——カツデンアーキテック

スチール板を連続して折り曲げたシンプルなフォルムでローコストを実現した新らせん階段『WAVES（ウェーブス）らせん』新発売

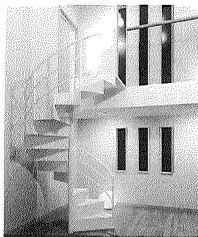
カツデンアーキテック（坂田清茂社長、本社：東京都台東区東上野2-14-1 マルコーセンタービル8階）は、1枚のスチール板を連続して折り曲げたシンプルなフォルムで好評のスチール製室内階段の『WAVES（ウェーブス）らせん』を新開発、10月から発売を開始する。

『WAVES（ウェーブス）らせん』は、昨年の新発売以来、スチール板が段板と蹴込みを連続的に構成するシンプルなフォルムで人気の『WAVES（ウェーブス）』シリーズのくらせん階段タイプ>。

厚さ2.3mmのスチール板を使用した高強度は折り紙つき。段板有効幅も750mmから900mmに広げて昇り降りにゆとりと安心感をもたせている。らせん階段特有の扇形状の段板・蹴込みが連続する軽快なフォルムも、最新ベンダー加工機によるナメ曲げ加工でクリア。現場組立てのノックダウンに対応したベンダー加工とビス結合工法の採用によって、木製室内階段と価格面でも競合できるところまでコスト削減をすすめた。スチール製室内階段のトップメーカーとしてのノウハウと、進化をつづける加工技術力を示している。

らせん階段としては、1坪にすっきり納まる規格型スチールらせん階段「モデリア」、特注対応が可能な「KDスパイラル」につづく第3弾。

デザイン性と強度・機能性を両立させた室内階段の豊富なバリエーションが、室内階段トップメーカーとしての開発技術力の高さを証明している。一昨年発売したササラ桁のないフレキシブル階段『フリス』は、いまでは主力商品に成長を遂げているが、同じようにササラ桁をつかわず、踏み板を一段ごとに壁に取り付けていくだけの究極のシンプルデザイン『片持ち階段』（仮称）も開発した。室内階段の存在を消し去るというシースルー階段の理想形に限りなく近づいたフォルムといえる。



室内階段月産120台をキープ、笠木・パネル折曲一体型手すり「オルテス」のポリカーボネートタイプも新開発

——新築住宅の着工戸数が大幅に減少しているなかで、坂田社長に現況を聞いた。

坂田 階段事業は新築住宅が減少するなかでも、月産120台と、新設着工戸数の減少ほどはおちていない。シースルー直階段『ObjeA（オブジェア）』以降も、デザイン性をセールスポイントに室内階段のバリエーション化をすすめてきた。ハウスメーカー・ホームビルダーも『フリス』や『ウェーブス』といった新しいシリーズを採用するケースがふえている。

価格も、従来品にくらべて『フリス』で50%、『ウェーブス』で20%コストダウンしており、バリエーション化とコストダウンの成功が3ヶ台を堅持できている理由と考えている。

直階段とらせん階段の販売比率は7対3と、らせん階段の比率が低下してきた。10月から新デザインの『WAVES（ウェーブス）らせん』を発売してらせん階段を充実させていく。直階段ではササラ桁のない『フリス』につづくシリーズで『片持ち階段』も開発済みだ。室内階段は、既存の木製階段ではできないデザイン性とコストダウンを両立した新商品開発力にかかっている。

——新商品『WAVES（ウェーブス）らせん』でも駆使されているベンダー加工技術は、手すり事業にも応用されていますね？

坂田 笠木・パネル折曲一体型手すり「オルテス」に応用した。手すりパネル下部を取付金具で床にボルト固定するだけの簡単な工法。支柱なしで水平荷重150kgf/mのBL基準を楽にクリアしている。従来のタイプよりも大幅にコストダウンできた。ステンレス鋼以上の高耐候性スチール鋼板ZAMを採用したものと、ポリカーボネート板をベンダー成形した2タイプを発売している。独自開発の物干しもすっきりと納まっており、これまでのベランダ手すりの常識をくつがえす商品に仕上がっている。

——ポリカーボネート板をベンダー加工するとい



メディア掲載情報

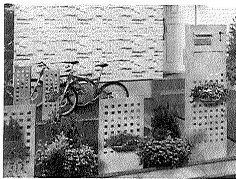
| | |
|------|--------------------|
| 媒体名 | 建材Navi |
| 掲載号 | 2010年9月号 |
| 掲載日 | |
| 掲載内容 | カツデンアーキテックインタビュー記事 |

う発想自体が常識をくつがえすものですが、さらに応用分野を見いだしたようですね？

坂田 9月から新発売する「KAKI-NEO (カキネオ)」です。住宅用エクステリアの門柱や独立型フェンス、サイクルスタンドなどで構成しています。エクステリア商品としては、ランドスケープとしての美しさを重視したサイクルスタンド「D-NA (ディーナ)」シリーズを発売して3年目に入ります。持味のユニークなデザインをセールスポイントにした商品ですが、そのデザイン力を戸建住宅向けにも生かしたいと考えたものです。

新商品「KAKI-NEO (カキネオ)」の機能 門柱・フェンス・サイクルスタンドで 住宅用エクステリアに新規参入

カツデンアーキテック初の住宅用ガーデンエクステリア向け新商品「KAKI-NEO (カキネオ)」は、1枚の高純度アルミ板(4mm厚)を高度な曲げ加工で成形した「機能門柱」、「独立型フェンス」、「サイクルスタンド」の3アイテムで構成される。



素材のアルミ板は、ステンレス加工品ではよく使われるパイブレーション仕上げを施し、重厚さを漂わせている。その同一素材を採用して、戸建住宅のオープン外構プランの基本アイテムである機能門柱と独立型フェンス、サイクルスタンドをデザインコーディネートする。とくに戸建住宅の玄関前に無造作に置かれがちな自転車を収納するサイクルスタンドをふくめたデザインコーディネートが特長のひとつ。

「アルミタイプ」以外にも、夜の照明効果に映える「ポリカーボネートタイプ」、天然木の質感をもつ「再生木タイプ」を品揃えする。

いずれも建物外観イメージをアップするような植栽中心のオープン外構プランに最適なデザイン性がセールスポイント。これまでも豊かな発想力をいかした新商品開発で、室内階段事業、手すり事業をリードしつづけるカツデンアーキテックの新たな事業分野への挑戦として、成長が期待される。

KATZDEN ARCHITEC

ローコストなノックダウン階段
WAVES 誕生!!

WAVES
スチール階段 PAT.P

資料請求は今すぐ! ☎0120-76-3552
大好評! 図面を無料でダウンロード
<http://kdat.jp>

カツデンアーキテック株式会社
東京本社・階段事業部
TEL:03-5812-2295 FAX:03-5812-2297
大阪営業所 / TEL:06-6345-2415 (代) FAX:06-6345-2416
名古屋営業所 / TEL:052-202-1266 (代) FAX:052-202-1277
北関東営業所 / TEL:0495-76-1311 FAX:0495-76-4251



本記事の内容は雑誌・媒体掲載時の情報です。
発表内容・製品仕様など発表当時と現在とで異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。